

## リスク選好姿勢が強まり、日米欧株は軒並み上昇。米9月利下げ観測広がる。

## 主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	7月10日	7月9日	前日差
日本	日経平均株価(円)	41,831.99	41,580.17	251.82
	-CME日経平均先物(円)	42,470.00	41,515.00	955.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,909.20	2,895.55	13.65
	参考)東証REIT指数	1,714.32	1,717.64	-3.32
米国	NYダウ(米ドル)	39,721.36	39,291.97	429.39
	S&P500	5,633.91	5,576.98	56.93
	-S&P500配当貴族指数	4,367.00	4,319.95	47.05
	ナスダック総合指数	18,647.45	18,429.29	218.16
ドイツ	DAX®指数	18,407.22	18,236.19	171.03
英国	FTSE100指数	8,193.51	8,139.81	53.70
豪州	S&P/ASX200指数	7,816.80	7,829.70	-12.90
中国	上海総合指数	2,939.36	2,959.37	-20.01
香港	ハンセン指数	17,471.67	17,523.23	-51.56
インド	S&P BSE SENSEX指数	79,924.77	80,351.64	-426.87
ブラジル	ボベスパ指数	127,218.24	127,108.22	110.02
先進国	MSCI WORLD	3,613.61	3,579.33	34.28
新興国	MSCI EM	1,111.22	1,111.70	-0.47
商品	(単位:米ドル)	7月10日	7月9日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	82.10	81.41	0.69
金	COMEX先物(期近物)	2,379.70	2,367.90	11.80
10年国債利回り	(単位:%)	7月10日	7月9日	前日差
日本		1.086	1.075	0.011
米国		4.282	4.298	-0.016
ドイツ		2.536	2.560	-0.024
オーストラリア		4.357	4.346	0.011
為替(対円)	(単位:円)	7月10日	7月9日	前日比%
米ドル		161.67	161.31	0.22
ユーロ		175.09	174.42	0.38
英ポンド		207.67	206.20	0.71
カナダドル		118.68	118.28	0.34
オーストラリア(豪)ドル		109.08	108.72	0.33
NZ(ニュージーランド)ドル		98.31	98.77	▲0.47
シンガポールドル		119.85	119.40	0.38
中国人民幣元		22.219	22.181	0.17
インドルピー		1.9355	1.9314	0.21
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9952	0.9924	0.28
メキシコペソ		9.061	8.998	0.70
ブラジルリアル		29.847	29.746	0.34
トルコリラ		4.920	4.893	0.54
ロシアルーブル		1.8298	1.8648	▲1.88

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で

取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

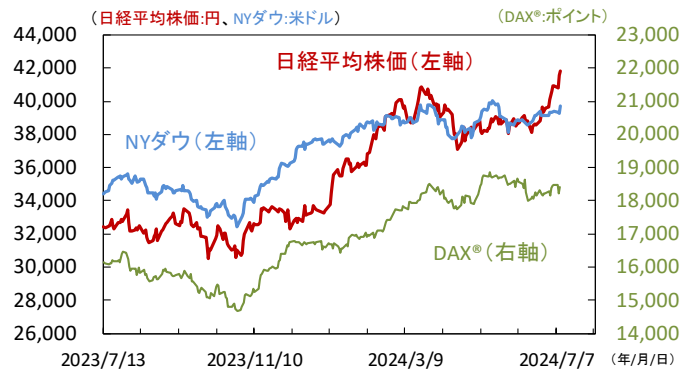
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載している場合があります。

出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



注) 直近値は2024年7月10日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

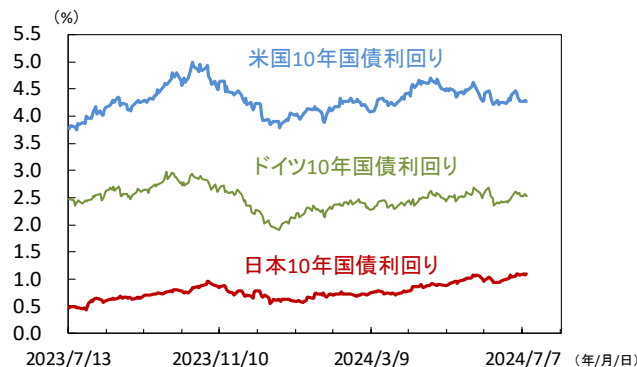
- 日経平均株価は続伸し、連日で史上最高値を更新。日本の長期金利上昇を受けて、銀行株や保険株が堅固に推移したほか、外国為替市場での円安ドル高進行は輸出関連株の追い風に。先物市場への買いも継続。
- 米主要株価3指数はそろって上昇し、ナスダック総合は7営業日連続で史上最高値を更新。パウエル米連邦準備理事会(FRB)議長は議会下院金融サービス委員会で証言し、前日の上院証言同様に、インフレの更なる鈍化を確認したいとの見解を改めて表明も、労働市場の軟化にも言及。市場では9月の利下げ期待が広がった。
- NY外国為替市場では、リスク選好姿勢の強まりからドル買い・円売りの流れが継続。円は対ユーロでも下落。
- ニュージーランド(NZ)準備銀行(中央銀行)は8会合連続で政策金利を5.5%に据え置き。声明では、金融政策は制約的に留まる必要があるとの認識を示す一方、インフレの持続性に緩和の兆しがあると指摘。金融引き締めを徐々に緩和する可能性を示唆し、NZドルは下落。

## ◆本日の注目点:

## 米国のインフレ鈍化の進展を確認できるか

パウエル米FRB議長は半期議会証言で、利下げ開始には物価指標の更なる鈍化を確認したい意向を明示。本日は米6月消費者物価指数の公表が予定され、総合インフレ率は前年比+3.1%と鈍化が予想される一方、食品・エネルギーを除くコアインフレ率は同+3.4%と5月値から横ばいに留まる見込み。インフレ鈍化の進展を示し、利下げ判断を後押しする結果となるか注目。(吉永)

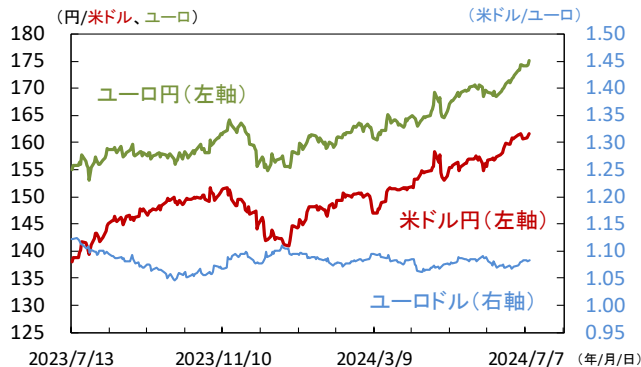
## 主要国金利の動き



注) 直近値は2024年7月10日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2024年7月10日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。  
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。  
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。  
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会